



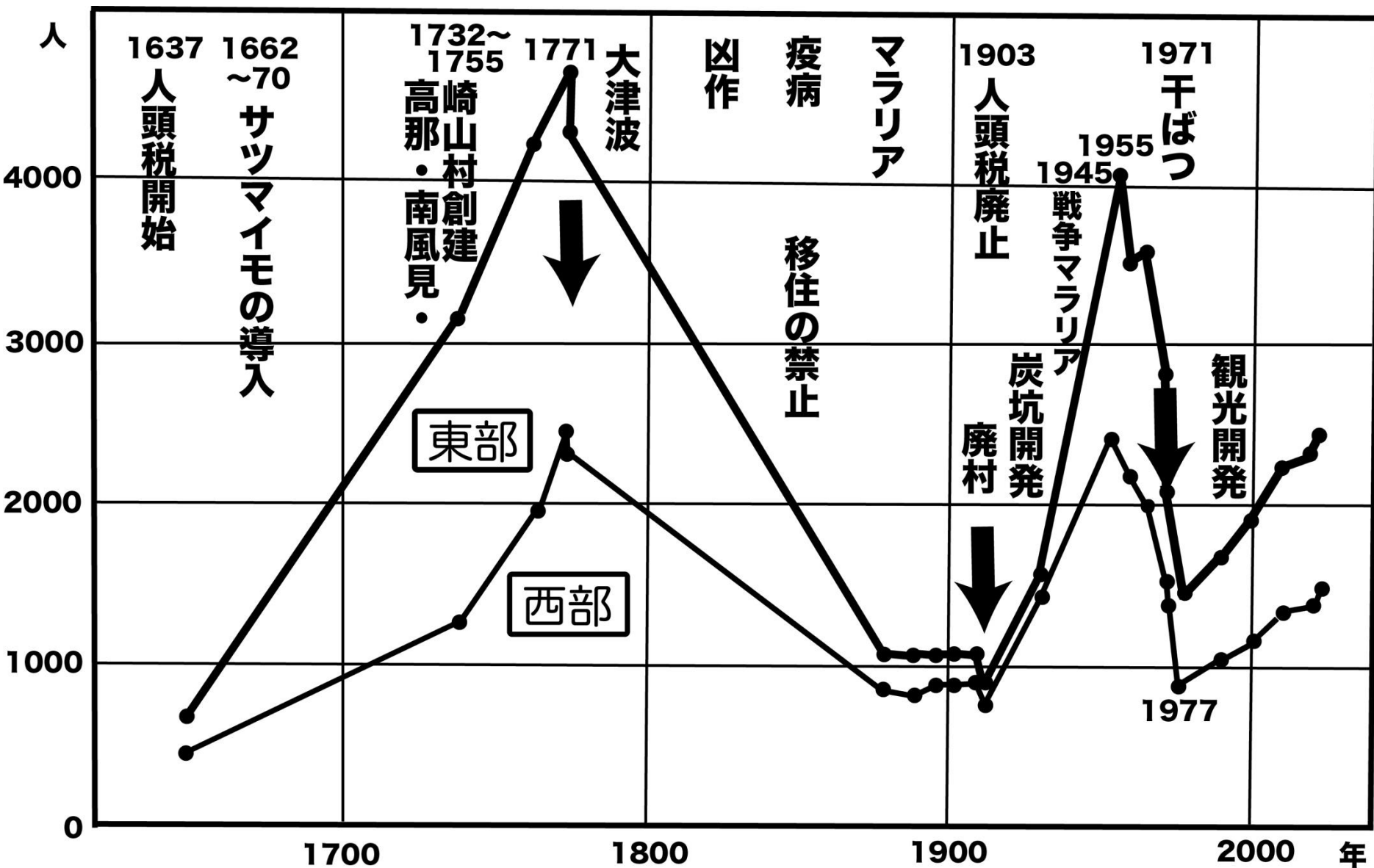
西表島の地域づくりのリーダー石垣金星氏とともに歩んだ50年

安溪遊地+安溪貴子
(Ankei Yuji+Takako)

昔炭鉱、いま観光。
人口が増え
ても文化を
失えば地域
は滅びる。

(c) 仲程長治

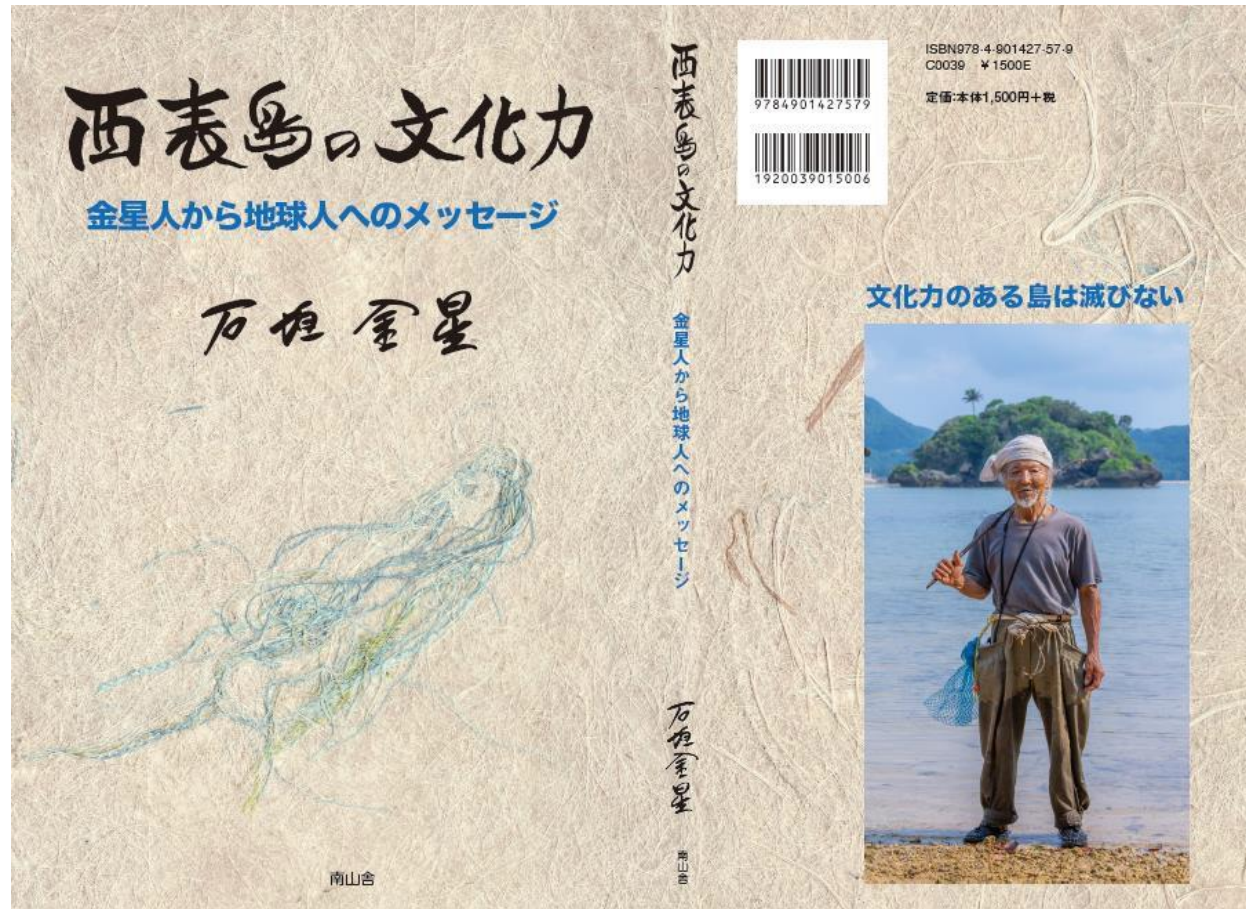
↓ 西表島の3度の人口危機 (c) Ankei Yuji



「文化力のある島は滅びない」

西表島の島おこしリーダー石垣金星 (Ishigaki Kinsei) 1946-2022

1893年、探検家・笹森儀助(Sasamori Gisuke)は、八重山の島々をめぐって、人頭税の重圧とマラリアのために、数十年たたずに、18の集落が廃村になるだろうと予測した。ただひとつ、その予測が外れた、幸運な例外が、西表島の千立村だった。



干立村ゆいぴとう憲章 制定の奇跡



竹富町長に憲章を手渡す伊谷・公民館長
2025年4月11日

1. 6年にわたって、会合のたびに午前1時2時まで会議をしてまとめあげた。
2. 40代の若い世代が公民館運営の中心になっている。
3. そのほとんどは、移住者の一世（第一世代）。
島ことばが話せて、芸能もでき、自然とともに生きる技も身につけたメンバー（竹富町議員）は、大阪からの移住者の二世。



子どもたちに舟こぎを教える

金星人のことば(映画・生生流転

<https://www.us4iriomote.org/movie>)

西表に「自然保護」という言葉はもともとないわけよ。自然な恵みを減らさないように、どうすればいいのか。その答えは30年先に出てくる。伝統というのは、その自然の恵みを減らさないようにする知恵のことであるわけよ。(神様への)まつりごとも行事もすべてそう。

人間もこの自然の中で生きている生き物のただひとつにしかすぎない。ということを西表に来たら、いやがおうでも感じないといけない。

日本初・西表島エコツーリズム協会立ち上げ

ネイチャーツーリズムがエコツーリズムだと思っている人もいますが、本当は自分たちで自分たちの地域をつくっていく運動が、たまたまエコツーリズムと呼ばれるだけでしょう。エコツーリズムは地域の自然と、その自然から生まれた文化をつくりあげていく、いわば文化運動なんです。その文化は自然を活用し、工芸や芸能であったりするけれど、それを自慢する行動を総称してエコツーリズムというんです。

1994年発行

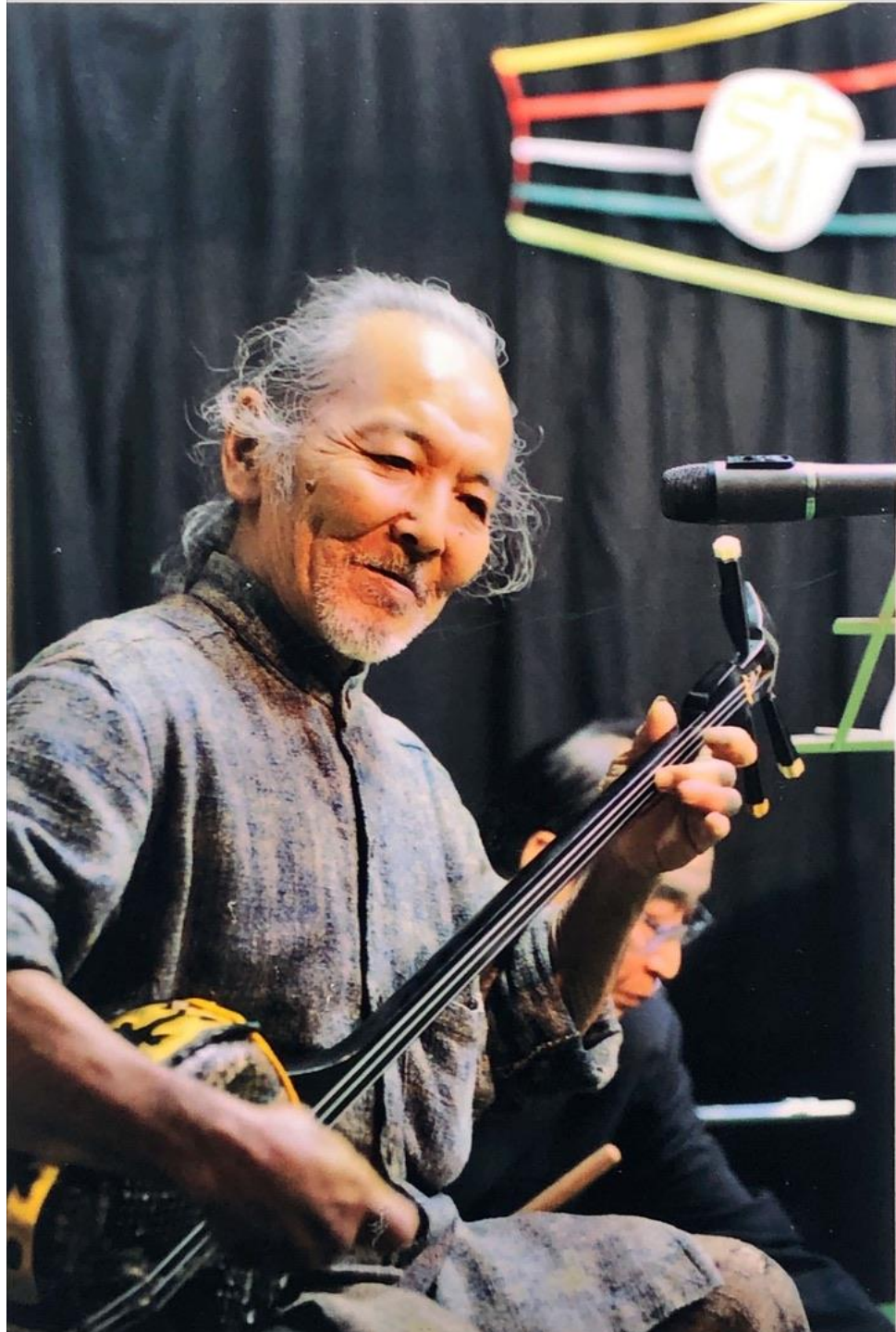
西表エコ
ツーリズム
センターで
お買い求め
になります。



西表島エコツーリズム・ガイドブック

ヤマ・カワ・ウミ・ヒト

マダナ
カーラ・スナ
ヒトシ



古い伝承を繰り返しているだけでは、伝統はやせほそってしまふ。

日々あらたな創造を重ねるのが、あるべき地域の「健康」な姿

西表民謡誌と工工四

石垣金星
kinsei ishigaki

西表をほりおこす会

2006年発行

歌サンシンの楽譜
工工四(くんくんしー)

まちがった歌い方でも、
楽譜に書かれるとそれが
「正しいもの」になってしまう。

石垣島や首里那覇の文化による西表文化の抹殺
(文化的ジェノサイド)への
抵抗運動の成果。まとめるのに38年かかった。

西表島の地名を記録し、守る

2020「西表島の生物文化と地名データベース」

<https://aiiriomote.wixsite.com/mysite>

≡ 西表島の地名 Place na... 🔍 ⋮

葉) による地図です。700地点の地名とその由来を示します。まだ表示していないものを表示回数 4,993 回
公開: 2019年10月18日
[共有](#)

✓ 1_岩・島・洞

▼ 📍 すべてのアイテム

✓ 2_川・滝・海・浜・瀬・津口

▼ 📍 すべてのアイテム

✓ 3_村・橋・井・道・史・炭・字

▼ 📍 すべてのアイテム

✓ 4_聖

▼ 📍 すべてのアイテム

✓ 5_田

▼ 📍 すべてのアイテム

✓ 6_畑・牧・野

▼ 📍 すべてのアイテム

A map of Iriomote Island, Japan, showing numerous place names and their categories. The map is overlaid with a grid of colored pins (red, green, blue, orange, purple) representing different categories of place names. The categories are listed on the left sidebar: 1_岩・島・洞 (Red), 2_川・滝・海・浜・瀬・津口 (Blue), 3_村・橋・井・道・史・炭・字 (Green), 4_聖 (Purple), 5_田 (Orange), and 6_畑・牧・野 (Yellow). The map also shows the island's coastline, surrounding waters, and some major landmarks like the Iriomote National Park (西表島国立公園) and the Iriomote Island Lighthouse (屋良浜). The map is sourced from Google My Maps, as indicated by the logo at the bottom.

ヤマネコの島 ＝まるで無人 島あつかい

「文化力のある島は滅びない」
(石垣金星『西表島の文化力』)

- ・廃村も含め島中につけられた
1400の地名をデータベース化
- ・アイヌ民族や台湾原住民族の地名
を取り戻す抵抗運動と呼応
- ・抵抗地名(共産党時代に4度も地名
が変わった場所を、「政治的失敗大
通り」と呼ぶプラハ市民の例)

Ptáčnicková Martina, A journey through a
collective memory of a city. Non-
standardized urban toponymy as a means
of silent resistance and collective humour
during the Communist era in
Czechoslovakia // *Коммуникативные
исследования*. 2019. №1.



1977年 干立(当時は星立)

微小地名＝文化と自然の歴史の証人

西表島西部仲良川の支流 トウイミヤーパラカーラ(豊見親柱川) 15世紀に宮古島の首長の豊見親(とよみおや)の強制的命令で柱材を切り出した川。関連地名多し。

<https://ankei.jp/yuji/?n=91>

廃村網取(あんとうり)の水田に残る

(おそらく1771年の)津波地名

アハナーマシ

(バラフエダイという魚が入った田)

フクリピャーマシ

(モンガラカワハギという魚が入った田)

エハダァ

(イカが入った小さな田)



(c)HEYANEKOの棲み家

「昔炭鉱 今観光」＝勝手に命名するな

仲良川支流 一番川 二番川 ↓ゴリラ岩 月ヶ浜

<https://4travel.jp/travelogue/11666531>



母音音素数=3・5・6・7の八重山方言 複数の自称と他称が交錯する島名

西表島(西部)の自称は イリムティ
竹富島の 自称は テードウン
与那国島の自称は ドウナン
西表島から 与那国島を ユノーン
西表島から 竹富島を タキドウン
竹富島から 西表島を シューヌン
(**シムヌン=下の国** の転訛)



南岸中央の南風岸岳(はいぎしだけ) 竹富島の上勢頭亨さんに習う

西部からは パイキシダキ 東部からは イーシウダヒ

Dunaj(スロベニア)=Wean(奥)=Wien(独)=Vienna(英)=Vienne(仏)

Perko, D., Jordan, P., Komac, B. 2017: Exonyms and other geographical names. *Acta Geographica Slovenica* 57-1.

<https://doi.org/10.3986/AGS.4891>

「ウ離」→アウ離

公式の国土地理院地図の誤り

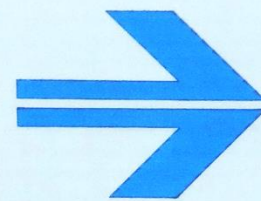


地元ではアウ/アウバナリ/アウジマと呼ぶ。青離島が語源か。近くに赤離島（あかばなりしま）がある。

100年以上前に、印刷のまちがいで、「ア」の文字が消えたために、それが正式名称になってしまった。



月ヶ浜
Tsukigahama Beach



1972年沖縄の日本復帰直後のこと、島外企業がウナリ崎リゾート施設を作った。その時リゾート企業は特別な聖地「ウナリ崎御嶽（ウガン、神社に相当）」を重機により破壊して自分の別荘を建てた。そして真向かいの美しい砂浜を「**月ヶ浜**」などと勝手な名前をつけたもので、**西表の歴史と文化を冒涇**するものだった。石垣金星さんが運動して、道路標識を由緒ある「**トウドマリの浜**」に訂正させるのに30年かかった。ところが台風で標識が壊れたら、もとの観光地名が復活してしまった！

民衆の科学としての地名記録へ

Perdana, A., & Ostermann, F. (2018). A Citizen Science Approach for Collecting Toponyms. *ISPRS International Journal of Geo-Information*, 7(6), 222.

<https://doi.org/10.3390/ijgi7060222>

[illegible]

NO	LOKASI, KAWAN	TEMPAT, LOKASI A	TEMPAT, LOKASI B	KAWAN, LOKASI A	KAWAN, LOKASI B	LOKASI, KAWAN A	LOKASI, KAWAN B	REKORDING A	REKORDING B	REKORDING C	REKORDING D
1	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111
2	112	112	112	112	112	112	112	112	112	112	112
3	113	113	113	113	113	113	113	113	113	113	113
4	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114
5	115	115	115	115	115	115	115	115	115	115	115
6	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116
7	117	117	117	117	117	117	117	117	117	117	117
8	118	118	118	118	118	118	118	118	118	118	118
9	119	119	119	119	119	119	119	119	119	119	119
10	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120
11	121	121	121	121	121	121	121	121	121	121	121
12	122	122	122	122	122	122	122	122	122	122	122
13	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
14	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124	124
15	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125
16	126	126	126	126	126	126	126	126	126	126	126
17	127	127	127	127	127	127	127	127	127	127	127
18	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128
19	129	129	129	129	129	129	129	129	129	129	129
20	130	130	130	130	130	130	130	130	130	130	130
21	131	131	131	131	131	131	131	131	131	131	131
22	132	132	132	132	132	132	132	132	132	132	132
23	133	133	133	133	133	133	133	133	133	133	133
24	134	134	134	134	134	134	134	134	134	134	134
25	135	135	135	135	135	135	135	135	135	135	135
26	136	136	136	136	136	136	136	136	136	136	136
27	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137
28	138	138	138	138	138	138	138	138	138	138	138
29	139	139	139	139	139	139	139	139	139	139	139
30	140	140	140	140	140	140	140	140	140	140	140
31	141	141	141	141	141	141	141	141	141	141	141
32	142	142	142	142	142	142	142	142	142	142	142
33	143	143	143	143	143	143	143	143	143	143	143
34	144	144	144	144	144	144	144	144	144	144	144
35	145	145	145	14							



インドネシア
Lombok島での
地名収集のよ
うす。
地名リストを村
長と伝統首長
が確認し、公印
を押して、GPS
をもちいて現地
で現場を確認し
て地図に落とし
ていく。

未来へむけて「歴史を実践」するために
西表島を掘り・起こしつづけた、石垣金星さん
(西表をほりおこす会)に学ぶこと

「ほる」＝過去と現在をつなげること

「おこす」＝現在を未来につなぐこと

- 0. ここが世界の中心。交流と情報発信を
- 1. 地域を「ほる」と「おこす」のバランス
- 2. 住民と地域研究者が手を結ぶ
- 3. 伝統に学んで芸能と祭りと村を再創造

<https://ankei.jp>